

TOPICS

青木美智子師長が千葉県看護功労者知事表彰を受賞！

この度、当院 糖尿病センター青木美智子師長が永年にわたる看護業務への精励、千葉県の医療等の向上に係る功績が認められ、千葉県知事より「千葉県看護功労者知事表彰」をいただきました。

例年※看護の日に実施している表彰式は、新型コロナウイルス感染防止の観点から中止となりました。

※「看護の日」
近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日5月12日を「国際看護師の日」として国際看護師協会により制定されました。日本看護協会でも、1990年に同日を「看護の日」と制定し、その日の前後を看護週間として、全国各地でさまざまな行事や功労者に対し表彰を行っています。2020年は看護の日制定30周年の節目の年であり、ナイチンゲール生誕200年でもあります。



【青木美智子師長談】

看護の意義ある節目に表彰いただき、今まで支えてくださった方々に報恩感謝の思いです。
ナイチンゲールは傷ついた兵士の傍らに居て安心を与える看護者であり、晩年も後継者育成に尽力されました。表彰の意味をナイチンゲールの生涯から今一度考え、益々の思いで活動してまいります。

Information

外科 5月入職

ふじしろ たけし
藤城 健 医師

平成18年 昭和大学医学部卒
～ 千葉大学医学部附属病院
～ 公立長生病院 外科医長
～ 千葉大学医学部附属病院
～ 食道胃腸外科助教
～ 鎌ヶ谷総合病院 外科医長
～ 千葉県救急医療センター 外傷治療科医長



【ひとこと】

「親切、笑顔」の診療を心がけています。
皆さまよろしくお願ひいたします。

8月は「後期高齢者医療制度」ならびに「国民健康保険」保険証の更新月です

現在お使いの保険証は、7月31日(金)が有効期限です。

8月以降、古い保険証は使用できませんのでご注意ください。

当院では月に1度、保険証の提示をお願いしておりますが、会計での混雑緩和のため、**必ず診察前に受付で**

ご提示くださいますよう、ご協力お願い致します。



※新型コロナウイルス感染症防止対策のため、ご入院患者様へのご面会者・面会時間を制限させていただいております。最新情報は当院ホームページをご覧ください。

ご面会についてのお願い

【面会方法】

ご面会者は、1階「入退院窓口」にて面会票にご記入後、入館証の発行を受けてください。なお面会時には、必ず入館証を着用してください。

【面会者】

入院患者さまご家族
(1回2名まで。小学生未満はご遠慮ください)

【面会時間】

月曜～金曜 14:00～18:00
土曜・日曜・祝日 11:00～15:00
(1回の面会時間は15分を目安にお願いします)

◆◆◆ 編集後記 ◆◆◆



コロナ禍により様々な行事やイベントが中止や延期になり、自粛要請で巣ごもり生活を送っていたせいか、季節の移ろいを実感することなく、いつの間にか夏を迎えています。私たちの生活を一変させたわずか0.1ミクロンの敵(ウイルス)は人類の限界を試しているのでしょうか。特効薬もワクチンも開発待ちで終息の目途がたっていない現状では、「with コロナ」つまりウイルスと共存するために、感染拡大防止と日常生活の両立が求められています。一方、感染を警戒した慢性疾患患者の受診控えや、乳幼児の予防接種や健診の先送りなどが報じられています。持病の重症化やワクチンで防げる感染症の将来的まん延リスクを防ぐためにも適切な受診は必要です。政府が推し進める「新しい生活様式」を実践しつつ、自らの健康も守っていかねばなりません。本誌2面で「がん検診」の必要性を述べましたが、将来のため、いまできることを確実に実践していきましょう。

◆当院へのご意見・ご要望は 総合相談サービスセンターにお寄せください。043-232-3691(代)

CCMC ニュース 72号

●今月の寄稿者・取材協力者

佐藤 幹 (診療部)
玄 奉学 (診療部)
猪熊 茂子 (診療部)
研修医の皆さん(診療部)
青木 美智子(看護部)
野崎 真道 (事務部)

＜編集＞ 広報委員会
<http://www.ccmc.seikei-kai.or.jp/>

千葉中央 メディカルセンター
ニュース 第72号 令和2年7月20日



企画：千葉中央メディカルセンター 広報委員会
千葉市若葉区加曽利町 1835-1 043(232)3691

＜理念＞「信頼と奉仕」
＜基本方針＞

- 1.患者の権利を擁護し、公正な医療を実践します
- 2.教育・研修を推進し、医療の質の向上に努めます
- 3.信頼関係に基づいた安心・安全な医療を提供します
- 4.職員が喜びと誇りを持って働ける職場づくりを目指します
- 5.医療連携の充実を図り、地域の保健活動に貢献します

＜患者さまの権利と責務＞

人は病気になっても、人間としての尊厳が守られなければなりません。従って、医療を受けるにあたり、患者さまは以下の権利と責務があります。

- 1.自分の病気の事を知る権利／2.医療を受ける事を決める権利
- 3.安全が確保され現時点で最良の医療を受ける権利
- 4.意見や苦情を申し立てる権利／5.プライバシーが守られる権利
- 6.医療従事者と共に医療に参加し協力する責務

私たちは以上のことを尊重し医療を行います。

1面：(特集)脳卒中センター 2面：がん検診 3面：ベストドクターズ ダブル受賞・研修医紹介 4面：Information

PICK UP 診療科

特集：脳卒中センター

脳卒中センター長 佐藤 幹
脳神経外科部長

今回は脳卒中センターの紹介です。
脳卒中とは、突然起こる脳血管障害のことで、脳梗塞、脳出血、くも膜下出血があります。当院には昨年度は542名の方が入院し、脳梗塞が最も多く70%、次いで、脳出血23%、くも膜下出血7%の順です。

脳梗塞は脳の血管がつまる病気で、脳軟化症ともいいます。多くは動脈硬化か心房細動という不整脈が原因です。病態により治療方法、予防方法が異なるため、その患者さんにあった治療を選択します。また、発症早期であれば血栓溶解剤の使用や血管内治療による血栓回収などの処置が可能です。しかし、出血などの合併症も多くなるため、慎重な経過観察が重要となります。

脳出血は脳の中に出血をしてしまう病気で、脳溢血(のういつけつ)ともいいます。多くは高血圧が原因です。出血が増大し命の危険も出てくるため、入院後の症状変化を迅速に把握することが必要です。

くも膜下出血はほとんどが脳動脈瘤という血管の瘤から出血します。出血により約3分の1の方はそのまま亡くなってしまいます。また、一度出血した瘤は再出血しやすく、再出血時はさらにダメージが加わります。そのため、まず瘤を検索して再出血防止の手術を行います。手術には、瘤の根本をクリップでつまむ「ネッククリッピング」という開頭手術とカテーテルという細い管を瘤の中まで入れて、コイルと呼ぶ細い形状記憶合金で瘤の内部を埋める「コイル塞栓術」という血管内手術があります。

瘤の位置や形、年齢により手術を選択します。また、出血後2週間は脳の血管が細くなる脳血管れん縮が起こります。れん縮が強いと脳梗塞を起こしてしまうため、2週間は要注意です。

いずれの疾患も発症からしばらくは不安定な状態が続きます。症状が悪化してしまうこともあります。その際は迅速で適切な対応が求められます。幸い当院には脳卒中ケアユニット(Stroke Care Unit、SCU)があります。これは、脳卒中専門の集中治療室で、看護師も専用のメンバーです。発症直後はこのSCUに入ってください十分な観察をいたします。また、発症後早期よりリハビリテーションを行うことで、その後の機能予後の向上が期待できることが明らかとなってきました。当院でも早期より積極的にリハビリを行います。脳疾患を専門に携わる理学療法士の他、作業療法士、言語聴覚士がリハビリを進めていきます。

このように脳卒中に対してSCUを中心にして他職種が連携し合い、治療を進めていくのが当院の脳卒中センターです。不幸にも脳卒中になってしまった場合、スタッフ一同全力で対応いたします。以上、脳卒中センターの紹介でした。

(今年度は血管内治療医が不在のため、血栓回収やコイル塞栓術はグループ病院の千葉メディカルセンターに依頼しています)



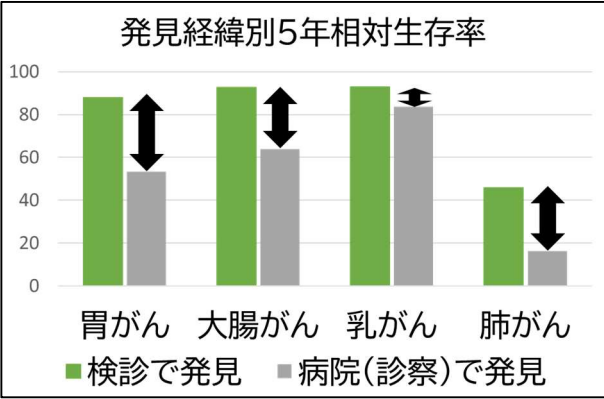
SCUスタッフと

なぜ、受けないの？ がん検診

健康管理センター課長 野崎 真道

日本人の死因第1位はがん(悪性新生物)です。多くの方が、がん＝死を連想してしまうかもしれませんが、現在は研究が進み、がんの多くは治療や完治が期待できるようになりました。しかし、進行して見つかったら、治療が難しい場合もまだまだ少なくありません。

実際に、検診で早期発見ができれば、症状が出てから受診(発見)するよりも身体面・経済面等の負担が少ない治療を行うことができ、治療率も高くなることが明らかになっています(下図)。



しかし、その早期発見のために実施されているがん検診の受診率は、諸外国と比較するととても低いことがわかっています。なぜ、このようなことが起きているのでしょうか。

理由その1「受ける時間がない」

40～50 歳代のまさに働き盛り世代の方に多く挙げられる理由です。当院での受付から会計までのがん検診時間(着替え等も含む)は下記の通りです。

胃がん(X 線検査)	約 30 分
胃がん(内視鏡検査)	約 60 分
肺がん(X 線検査)	約 20 分
乳がん(マンモグラフィー)	約 20 分
前立腺がん(採血)	約 10 分

※大腸がんは事前に自宅にて採便

早期にがんを見つけれれば、治療のための時間だけでなく費用も少なく済みます。

がん検診は個別での受診も可能ですが、特定健診などの他の健診と同時に行うこともできるため、時間を短縮して行うことが可能です。

がん検診はみなさんに与えられた権利です。

是非、この機会にお受けください！

理由その2「健康状態に自信があり、必要性を感じない」

理由その3「心配なときはいつでも医療機関を受診できる」

がんは、「何かおかしい」と感じ受診するときには、すでに進行し、治療が困難になることがあります。そのため、定期的ながん検診を受診することで、以前との比較を行いながら、小さな病変を見つけ、早期治療につなげることができます。

理由その4「費用がかかり経済的にも負担になる」

全ての世代の方から挙げられる理由です。実際、がん検診で実施する検査費用は、かなり高額です。しかし、特定健診・がん検診の費用の多くは公費が負担しており、一部の自己負担もしくは無料で受けることができます。

【千葉市がん検診検査費用(個別)】

胃がん(X 線検査)	2,200 円
胃がん(内視鏡検査)	3,000 円
大腸がん	600 円
肺がん(X 線検査)	600 円
乳がん(マンモ 2 方向)40 歳代	1,500 円
乳がん(マンモ 1 方向)50 歳以上	1,200 円
前立腺がん	1,200 円

※70 歳以上無料
肺がん(X 線)は 65 歳以上無料

がんの治療には、保険適応による自己負担は平均約 20 万円程度とされています。しかし、進行していれば、先進医療などで年間数百万円といった高額な治療が必要になることもあります。

がん検診・特定健診

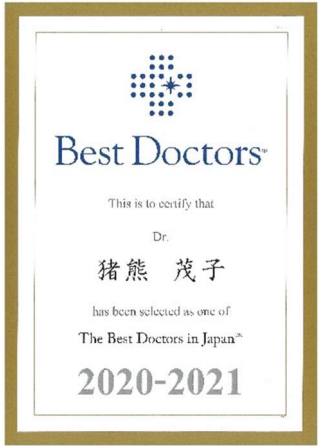
健康管理センター(19番)までお問い合わせください

専用電話: **043-232-9740**

(受付時間: 平日 9 時～16 時)

「ベストドクターズ 2020-2021」に当院から2名の医師が選ばれました！

※ベストドクターズ®社が「日本国内屈指の名医」として選出する「Best Doctors in Japan™ 2020-2021」に猪熊茂子医師と玄奉学医師が選出されました。この栄誉ある賞に選ばれた2名を紹介します。



※ベストドクターズ社(本社:米国マサチューセッツ州ボストン、創業:1989 年)

医師選出方法「Best Doctors」とは

「もし自分や大切な人が自分の専門分野の病気にかかった場合、自分以外の誰に治療を委ねるか」という観点で、Best Doctors に選ばれた医師が各々の専門分野で他の医師を推薦・評価し、最終的に得られた調査結果から一定以上の評価を得た医師を名医「Best Doctors」に認定する仕組みです。現在、世界で約 53,000 名以上、日本では全医師数の 2%弱、約 6,500 名(2020 年 3 月現在)が Best Doctors®として選出されています。どの医師も、次の調査で再選される必要があります。

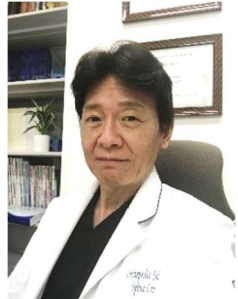


知らぬ間に 2006 年から連続して選ばれ今回で 8 期目とのことです。市中病院で診療し新しい提言をしてきました。真実に一番近い情報は患者さんから発信されます。

アレルギー疾患リウマチ科部長
猪熊 茂子

Best Doctors に選出され大変光栄に存じます。臨床のみならず、学会・論文活動を地道に行ってきたことが評価されたのかと思います。今後も努力いたしますので、どうぞよろしくお願いします。

院長補佐兼脊椎髄センター長
玄 奉学



2 年次(平成 31 年 4 月就任)



さ さ き あきお
佐々木 暁夫
青森県弘前市 出身

- ①誠心誠意
- ②自転車旅行
- ③幅広い症例、病気に対応できる医師



やまの まさとし
山野 格寿
宮崎県えびの市 出身

- ①離 脱
- ②飲 酒
- ③たのしい

1 年次(令和 2 年 4 月就任)



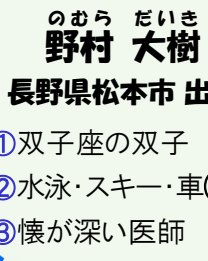
おかざき たろう
岡崎 太郎
船橋市 出身

- ①凝り性
- ②スポーツ・麻雀
- ③『あなたがいてよかった』と言われる医師

初期研修医紹介

【質 問】

- ① 自分を一言で表現すると…
- ② 好きなもの(こと)
- ③ どんな医師になりたいですか



のむら だいき
野村 大樹
長野県松本市 出身

- ①双子座の双子
- ②水泳・スキー・車(SUV)
- ③懐が深い医師



やまうち まお
山内 麻央
東京都 出身

- ①真面目
- ②ドリブル
- ③明るく勤勉



こみやま まさのり
小見山 雅道
神奈川県平塚市 出身

- ①円転滑脱
- ②呑み歩き
- ③冷静と情熱のあいだ

当院は臨床研修指定病院です。医師国家試験に合格したばかりの医師を「初期研修医」として受け入れ、指導医・上級医のもと2年間の研修を行ない、総合的な診療能力を有する医師を育てています。